

ひよこぐみだより

応其こども園 令和6年2月29日

春の柔らかな日差しが感じられるようになってきました。

一月末から感染症が流行り、風邪症状のお友だちも多く居ましたが、少しずつ全員が揃う日も増えてきました。天気の良い日には、外遊びに誘うと、とっても嬉しそうに準備をしています。春から、ベビーカーやバギーで散歩していた子どもたちも、今では、順番に保育者と手を繋ぎ、冬の自然に触れながら園周辺を散歩しています。散歩中に、つまずき転ぶこともあります。励まし、見守っていると自分の力で立ち上がり、とっても強いひよこぐみさんです!!



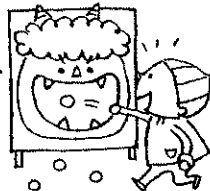
～ がんばっています ～

入園してから、体もぐんぐん成長し、できることが沢山増えてきました。入園当初は、保育者に援助してもらうことがほとんどでしたが、食事面では、自らスプーンを持って食べられるようになり、着替えの時には、自分でズボンを脱いでみようとしたり、足を通したら両手で「ぎゅっ」と言いながら一緒に上げてみたりしています。「すごいね!!」「できたね!!」と褒めると、自分でパチパチ手を叩き、得意げな表情の子どもたち。それぞれ個人差もありますが、進級に向けて「自分でやってみよう」という気持ちを大切に、一人ひとりの「できた!」を一緒に喜び、子どもたちの自信ややる気に繋げていきたいと思ひます。

お忙しいと思いますが、お家でもゆったりと関わりながら、励まし見守ってあげてください。

節分

節分の日には、2月の制作で作った鬼のリュックを背負い、新聞のボールを使って的当てをしました。保育者が、「鬼は外～!!福は内～!!」と的当てを楽しんでいると、子どもたちも新聞のボールを拾い、「ぼーい」「えい!」と声にしながら喜んで参加し、一年元気に過ごせますように…とお祈りしました。



作品袋の製作

入園当初から製作で何度か手形スタンプをしてきましたが、今年度最後の製作では、ローラーや手形スタンプをしました。初めての時は、手形を嫌がって泣いていた子も、何度も積み重ねることで慣れ、「ぺたっ」と言いながら、楽しんで手形を押していました。そして、私たちが手が大きくなったと成長を感じ、とっても嬉しい気持ちになりました。

3月の歌♪



- ・たのしいひなまつり
- ・ちょうちょう
- ・おはながわらった など、歌います!!

歌が大好きな子どもたち。童謡では、「げんこつやまのたぬきさん」、「手をたたきましょう」など歌うと、一緒に手遊びを楽しみ、泣き顔、怒った顔、笑った顔、表情まで真似っこし、とっても可愛い姿を見せてくれています。他にも、おかあさんといっしょでお馴染みの「からだ☆ダダン」など、音楽を流すと、喜んで踊っています。

ひよこ組で過ごすのも、あと一カ月…。これまで通り、保護者の方と、連絡帳や送迎の際に、悩みを共有し、一人ひとりの成長を喜び、見守りながら、一日一日を大切に過ごしていきたいと思ひます。よろしくお祈りします。

